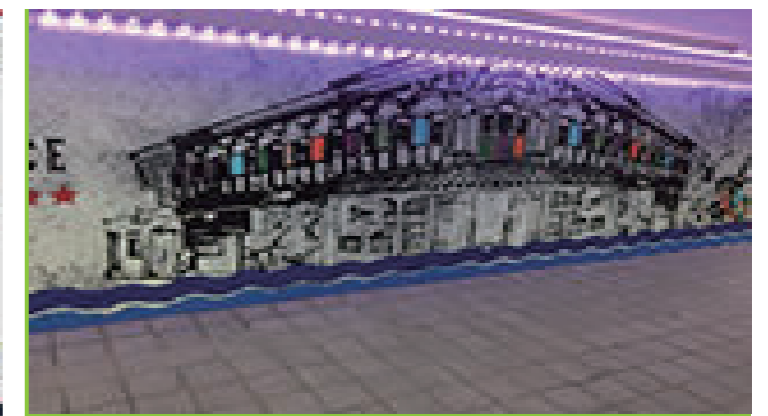
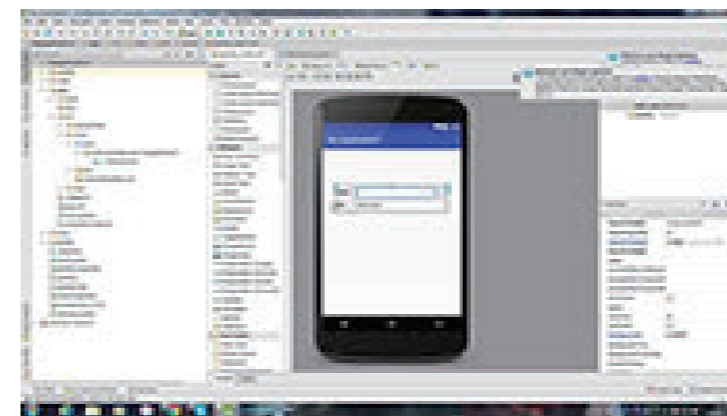
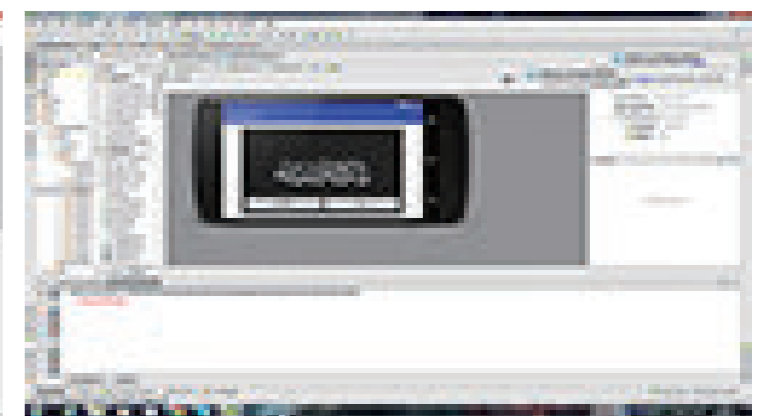
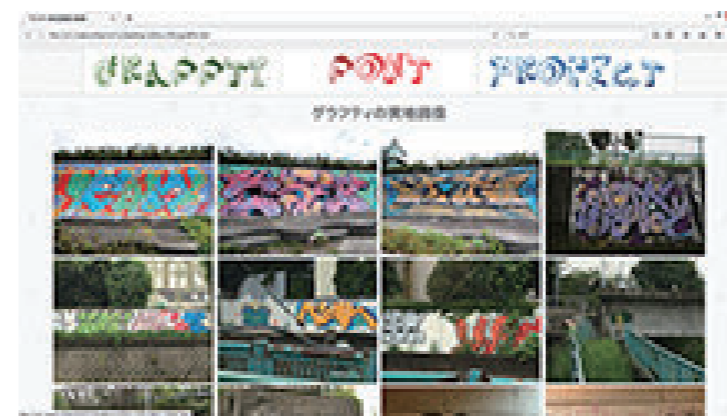


風景写真にグラフィティアートを合成する

アプリケーション開発プロジェクト Project Title

| | | | |
|-------------|---------------|-------------|---------------|
| プロジェクトマネージャ | b9p31999 文教太郎 | CG デザイナー | b9p31999 文教太郎 |
| プログラマ | b9p31999 文教太郎 | サウンドデザイナー | b9p31999 文教太郎 |
| プログラマ | b9p31999 文教太郎 | グラフィックデザイナー | b9p31999 文教太郎 |



■プロジェクトの概要

android スマートフォンのカメラアプリケーションと連動して、撮影した風景写真にオリジナルのグラフィティ風フォントを利用したグラフィティアートを合成しグラフィティアートを用いた景観について関心を持ってもらうためのプロジェクト。グラフィティアートという文化に歴史について関心を持ってもらうためのサービス提供すること。

■プロジェクトの目的と背景

グラフィティアートという文化の知名度が低く町に描かれているものが「ただの落書き」と思われているケースが多いため、このプロジェクトを通じてグラフィティアートという文化やそれに伴う長い歴史が、あることを知ってもらいグラフィティアートに興味を持ってもらうことによってグラフィティアートを用いた景観についての理解を深めてもらう。

■プロジェクトの目標と特徴

通常の画像編集やカメラに画像を添付するアプリケーションとは違いグラフィティアートを用いた景観を作成するという部分に特化することで他のアプリケーションとの差別化を図った。また、使用するフォントを既存のものではなく自分たちで作成したものをユーザーに使用してもらうことによって現状の景観とは異なったものを提供できる。

■プロジェクトの成果と考察

本プロジェクトでは android アプリケーションでの発表を目標にしていたが、開発の途中段階で発表までの期間などを鑑み一部実装という形で、webサイトを利用したサービスを発表する運びとなった。それに伴い、グラフィティの歴史などを紹介するページも同時に用意し関心を持ってもらう理解を深めるという点において一定の成果が上げられたと考える。全体を通して作業工程の見通しが甘かった点や作業進捗の管理の点で改善すべき箇所があった。

■開発環境

ソフトウェア
AndroidStudio
Mozilla Firefox
Adobe Photoshop
ハードウェア
Windows 10

■実行環境

OS: Windows10 以降
HDD: 2GB 以上
DirectX: DirectX11 以降
キーボード、マウス : USB または Bluetooth
接続

■プロジェクト成果物

| | |
|-------------------------|-----|
| 作品データ | 1点 |
| 現地取材写真 (png) | 25枚 |
| プレゼンテーションファイル (PPTX 形式) | 15枚 |
| フォントデザイン | 3点 |
| 研究発表用ポスター (A2 版) | 1点 |
| パンフレット (A5 版両面) | 1点 |